

2020年12月28日(月)

サンクチュアリ(第2ポンド)

ニジマス 自分 24尾

ツレ 26尾

【ヒットルアー】

・しずく 蛍光グリーン・蛍光ピンク	試作SS	4尾	表層(着水後すぐにゆっくりリトリブ)
・しずく 蛍光グリーン・蛍光ピンク	ST	1尾	表層(着水後すぐにゆっくりリトリブ)
・しずく 黄緑・桃	試作SS	2尾	表層(着水後すぐにゆっくりリトリブ)
・しずく ペレットねずみ	TP	1尾	トップ
・プチモカSR(SS) ミドピーノ		9尾	着水後すぐ、カウント5(7尾) 水面下まで引き上げて(2尾)
・モカ ラトルSR(SS) 蛍光ピンク・ミドピーノ風		2尾	表層(着水後すぐにゆっくりリトリブ)
・ちびパニクラDR-SS ショボクレおこし(グロー)		4尾	カウント5
・ファクター 0.9g かみつけペレット		1尾	表層(着水後すぐリトリブ)
<ツレ>			
・しずく 蛍光グリーン・蛍光ピンク	試作SS	1尾	表層(着水後すぐにゆっくりリトリブ)
・しずく 蛍光グリーン・蛍光ピンク	ST	1尾	表層(着水後すぐにゆっくりリトリブ)
・しずく 黄緑・桃	試作SS	6尾	表層(着水後すぐにゆっくりリトリブ)
・トルネード 赤・オレンジ		13尾	
・Xスティック・ルアー からし		1尾	
・Pellet Pellet SS サンクオリカラ		2尾	
・ディープクラピー 半透明青・白黒散らし		1尾	
・ペンタ 1.3g ベビーピンク		1尾	ボトム



しずく 蛍光グリーン・蛍光ピンク



しずく 黄緑・桃



しずく ペレットねずみ



プチモカ ミドピーノ



モカ 蛍光ピンク・ミドピーノ風



ちびパニクラ



ファクター

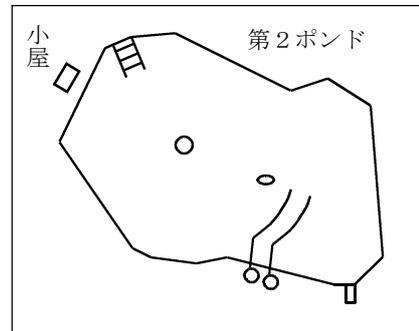
【様子】

○料金 半日午後 男性 ¥3,500 女性 ¥3,000

○月曜日は餌撒きなし。特別サービスか放流あり。しかし、対岸での放流のため、恩恵なし。

○晴れ、風はほとんどなし。水面が概ね鏡である。時々、風が吹く。水は濁っている。

○日が当たるところはまぶしかったので、すぐに日陰に移動した。



○12時15分スタート。

○表層にマスが見られない。ライズもない。

○自作ルアー「しずく」からスタートした。1尾ずつ釣ったところで、この場所は日が当たって眩しいということから日陰の方に移動した。

・しずく 蛍光グリーン・蛍光ピンク 試作SS 1尾 表層(着水後すぐにゆっくりリトリブ)

・しずく 蛍光グリーン・蛍光ピンク ST 1尾 表層(着水後すぐにゆっくりリトリブ)

○12時45分までに「しずく」蛍光グリーン・蛍光ピンクで4尾釣ったが、気持ちよく連続ヒットとならない。プチモカSR(SS)ミドピーノを投げた。

○14時30分までに5尾釣った。

・プチモカSR(SS) ミドピーノ 5尾 着水後すぐ、カウント5

○45分間で5尾しか釣っていない。もっと工夫すべきだった。

○もう一度、「しずく」に変えた。

・しずく 蛍光グリーン・蛍光ピンク 試作SS 1尾 表層(着水後すぐにゆっくりリトリブ)

・しずく 黄緑・桃 試作SS 2尾 表層(着水後すぐにゆっくりリトリブ)

○連続ヒットとならない。スプーンを試してみた。1尾釣った。

・ファクター 0.9g かみつけペレット 1尾 表層(着水後すぐリトリブ)

○ファクターの他の色を試すが、釣れない。

○15時30分 活性が少し上がってきたのだろうか。少し水面がざわついている。「しずくTP」を試すことにした。「トイッチ・止め」で良い感じで水しぶきを上げる。これで1尾釣った。

・しずく ペレットねずみ TP 1尾 トップ

○トップで釣れたので、プチモカSR(SS)を水面下をリトリブしてみた。プチモカを投げて着水したら、水面下まで竿で引き上げて、ゆっくりリトリブした。2尾釣った。

・プチモカSR(SS) ミドピーノ 2尾 水面下まで引き上げて

○プチモカで連続ヒットとはならない。表層にマスが見られない。少し深いところだろうか。モカを試すことにした。2尾釣った。

・モカ ラトルSR(SS) 蛍光ピンク・ミドピーノ風 2尾 表層(着水後すぐにゆっくりリトリブ)

○当たりが止まった。少し深いところと考え、ちびパニクラをカウント5で試した。連続ヒットとなった。

・ちびパニクラDR-SSショボクレおこし(グロー) 4尾 カウント5

○16:30 4尾目を釣ったところで、終了のアナウンスがあった。今日は16時30分で終了だった。

【自作ルアー しずく】

- 試作SSの蛍光グリーン・蛍光ピンク、黄緑・桃でたくさん釣れた。
- STでも釣れた。STより試作SSの方が沈下速度が遅い。これが釣果の差であろう。
- 2液混合タイプの強力接着剤(2液混合のエポキシ樹脂)をブランク全体に塗ったことにより、フックアイ・ラインアイ付近の粘土が崩れることはなかった。
- しかし、エポキシ樹脂を均一に塗らないと、表面が凹凸になる。これが課題である。
- 試作SSをSTと名前を変え、これまでのSTはESと名前を変える。
ST:スタンダード ES:餌撒き用
- 色は絞りたいので、これまでの実績を踏まえ、次のようにする。
TP(トップ用):ペレットねずみ
ST(スタンダード)
 黄緑・桃、蛍光グリーン・蛍光ピンク、薄茶、(だいたい:クリアウォーターでの実績から)
ES(餌撒き用):ペレット薄茶
 餌撒き時にSTのペレット薄茶で釣れるようなら、ESは廃盤とする。
- STより更に沈下速度の遅いSS(スローシンキング)を作る。
- ツレは、「しずく 黄緑・桃 試作SS」で連続ヒットとなり、6尾をつり上げた。その時の釣り方は次の通り。
 - ①着水後、糸ふけを取り、2回くらいゆっくり巻く。
 - ②しばらく、放っておく。このとき当たりがあった。
掛かるまでも、ツンツンと当たってきた。

【振り返り】

- ボトムでは釣れなかった。トップもダメだった。釣れたのは、表層だった。トルネードで釣れたり、周りの釣れ具合を見たりすると、宙層、ボトム付近ではないと思った。
- 12時から2時30分に向けて活性が下がっていく。2時30分から3時30分が活性の底、3時30分から活性が上がっていくという感じだろうか。
- 「しずく」とプチモカSR(SS)ミドピーノにこだわりすぎたか。14:00~14:30、15:30~16:00の30分間で1・2尾しか釣っていない。もっと工夫すべきだった。釣れないと感じたら、次の一手を考えること。

【ロスト・ルアー】

- ・ジャクシー 2.8g ピンクグロー
購入して初めて使った。数投して根掛かりした。残念。